



高校生の皆さんへ

みんなが自分らしく!!

考えてみよう 男女共同参画



はじめに

性別や年代に関わらず、一人ひとりが能力を発揮し、多様な生き方を選択でき、ともに責任を担うことを「男女共同参画」といいます。

言い換えると、「男だから、女だから」とか「男なのに、女なのに」というように、性別によって「こうあるべき」という考え方にしぼられるのではなく、その人らしさを尊重し合いながら、協力して生きることです。

このパンフレットでは、高校生の皆さんが今後の人生を自分らしく、自立して歩んでいけるよう、男女共同参画に関する青森県の取組状況等を紹介します。

誰もが一人ひとりかけがえのない大切な存在です。

青森県は、皆さんが男女共同参画社会の一員として、自信をもって羽ばたけるよう、応援しています。

「参画」とは？



「参画」とは、政策や事業などの計画に加わることをいいます。

同じような言葉に「参加」がありますが、「参加」はひとつの目的をもつ集まりの一員になることをいうのに対し、「参画」は、方針を決めたり、企画を立案したりするなど、より主体的な姿勢で参加することを意味します。

月
日
曜日
日直

重要なことを決めるのは？

男女共学の場合、生徒会や委員会など、学校生活における物事を決める組織は男女バランスよく構成し、意見を出し合って決定していくことで、さまざまな考え方を反映できるようになります。それは、社会生活でも同様です。

しかし、日本は諸外国と比べて男女間の格差が大きく、特に政治・経済分野など、重要な意思決定を行う立場への女性の参画は十分ではありません。

これからの社会を担っていくのは皆さんです。

方針を決める場に平等に参画し、お互いが責任を分かち合い、協力し合う「男女共同参画社会」をつくっていきましょう。

多様な視点が反映されるように「参画」の一步を踏み出そう！



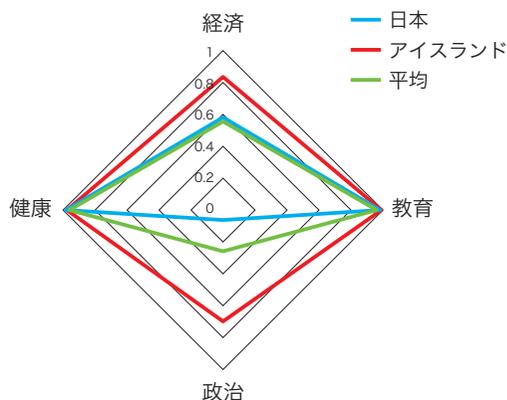
日本の男女共同参画は進んでいない？

世界経済フォーラム (WORLD ECONOMIC FORUM) が 2019 年に各国における経済、政治、教育、健康について男女格差を指数化 (1 が完全平等、0 が完全不平等) した「ジェンダーギャップ指数 2020」によると、日本は153か国中121位と、世界の主な国と比べると男女格差が大きいことが分かります。

上位国と主な国のランキング

順位	国名	スコア
1	アイスランド	0.877
2	ノルウェー	0.842
3	フィンランド	0.832
10	ドイツ	0.787
15	フランス	0.781
19	カナダ	0.772
21	イギリス	0.767
53	アメリカ	0.724
106	中国	0.676
108	韓国	0.672
121	日本	0.652

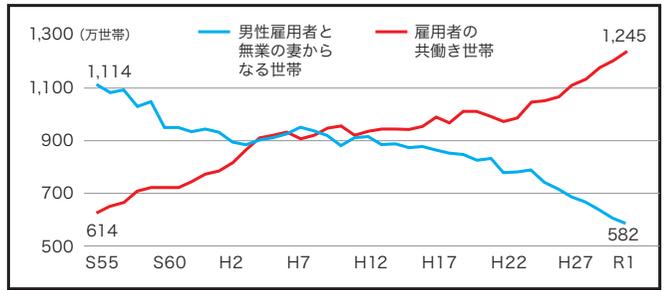
分野ごとの比較



男性(夫)も家事・育児参画が求められる時代に

男女共に働きに出る時代に

今日では共働き世帯率が専業主婦世帯の約2倍以上を占め、男性は外で働き妻は家庭を守るといった固定的な役割分担はもはや昔のことになっています。



出典：総務庁「労働力調査特別調査」(~H13)
総務省「労働力調査」(H14~)

妻の負担が大きい家事・育児

共働き世帯が多いにもかかわらず、家庭での家事・育児等にかかる時間には夫婦間で格差があり、夫は妻の約6分の1程度と、妻の負担が大きくなっています。

6歳未満の子どもがいる夫及び妻の家事・育児関連時間(H28)

	青森県		全国	
	夫	妻	夫	妻
家事	17分	2時間 57分	17分	3時間 7分
介護・看護	0分	5分	1分	6分
育児	44分	3時間 8分	49分	3時間 45分
買い物	13分	35分	16分	36分
合計	1時間 14分	6時間 45分	1時間 23分	7時間 34分

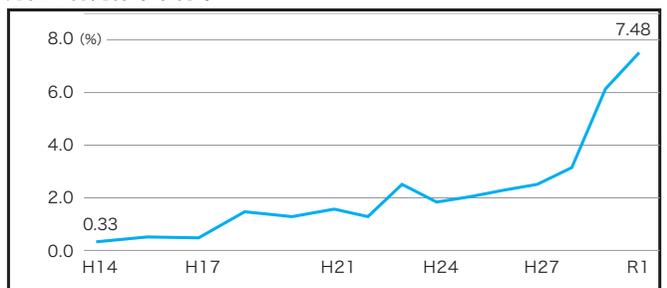
出典：内閣府「社会生活基本調査」

休めない？男性の育児休業

育児・介護休業法で、労働者は、子が1歳に到達する日まで育児休業を取得することができるが規定されていますが、女性の育児休業取得率が8割を超えているのに対し、男性の育児休業取得率は年々増加しているものの、1割に満たない状況となっています。



男性の育児休業取得率



出典：厚生労働省「雇用均等基本調査」(令和元年度)

「ワーク・ライフ・バランス」の実現で充実した人生を！

近年、女性の社会進出が進んだことや共働き世帯の増加など、社会を取り巻く変化に、家庭における男女の役割への意識が対応しきれず、仕事と生活が両立しにくい現実に直面しています。

仕事と生活の両立のためには、「ワーク・ライフ・バランス」の実現が求められています。

※「ワーク・ライフ・バランス」とは、一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できることです。

進路を決めるに当たって

皆さんは将来の進路を考えると、性別による先入観や「あるべき姿」にとらわれて本当にやりたいことをあきらめていませんか？

例えば、建設業はこれまで男性中心ととらえられがちでしたが、女性技術者もイキイキと働いています。

県内でも様々な職場で男女が活躍できる環境づくりが進んでいます。

また、青森県では「ワーク・ライフ・バランス」の推進を宣言している企業を「あおりイクボス宣言企業」として登録し、県HPで公表しています。

あおり イクボス



～多様な職種で活躍する人達を紹介する青森県のサイト～

① 県内で働く女性建設技術者が建設業のやりがいや魅力を紹介

あおり女性建設技術者ネットワーク会議



② 女性の活躍を応援する事業所を紹介

あおりなでしこ



③ 多様な分野に挑戦し活躍する女性を紹介

青森県女性ロールモデル



彼氏や彼女というとなつらい…、これってもしかしてデートDV？

結婚相手や交際相手など、親密な関係にある人からふるわれる暴力を**DV**（ドメスティックバイオレンス）といいます。

そのうち、10～20代のカップルの間で起こる暴力を「**デートDV**」といい、近年大きな問題となっています。

平成29年「男女間における暴力に関する調査（内閣府）」では、全年齢で、**女性の5人に1人、男性の9人に1人**が「交際相手から暴力を受けた経験がある」と回答しています。あなたやまわりの友達は大丈夫？

たとえば…

1

彼女がデートに短いスカートで来たから、マジで怒った！俺だけの彼女だから、他の男子には見られたくないんだ！



2

彼のスマホはいつもチェックしてるよ～！他の女の子と連絡とってたら嫌だし、許せない。



3

デート代？おねだりしてるし、もちろん、いつも彼持ち。私に出させるなんてありえない。当然でしょ？



4

以前、彼女とけんかして嫌がらせに、SNSに彼女のプライベート写真を投稿したよ。彼女が悪いんだから。写真は、その後すぐ削除したから大丈夫でしょ？



これらはすべて、デートDVです。

デートDVがエスカレートしていくと…

すべて自分が悪いと考えてしまうようになります。

物事に集中できず、成績が落ちたり、**学校生活に支障**をきたしたりするようになります。

言葉で脅されたり、暴力をふるわれたりしても、**簡単に離れられ**なくなります。

人（特に異性）を信じられなくなり、**心を閉ざす**ようになります。

日常的に殴られるなど、ケガにより、**身体に一生の傷**を負うこともあります。

学校や会社を辞めざるをえなくなり、**精神的にも経済的にも追いつめ**られてしまいます。

その「愛情表現」はホンモノ？

いきすぎた束縛や嫉妬を、「愛情表現」と思い込んでいませんか？

楽しいはずのデートや連絡のやりとりが、どんどん苦しくなったり、自分の意見を言いにくくなったり…。それは「デートDV」かもしれません。

デートDVのない関係って…？

いやなことには
NOが言えて、
相手のNOも
受け入れられる関係

お互いの
「心」と「身体」を
尊重できる関係



一方的な
カレシ役割、
カノジョ役割を
求めない関係

違う考え方や
違う価値観を
認め合う関係

「誰かを大切に思う気持ち」と「束縛」は違います。
「おかしいな？」と思ったら、
専門の窓口や先生、友達、家族に相談してみましよう。



パープルリボンは
女性への暴力根絶
のシンボルです。

デートDVに関する主な相談窓口はコチラ！

青森県女性相談所

電話番号 **017-781-2000**

受付時間 月～金 8:30～20:00

土日祝 9:00～18:00

青森県警察本部警察安全相談室

電話番号 **017-735-9110** または **#9110**

受付時間 8:30～17:00

土日祝日及び年末年始はお休みです

青森県男女共同参画センター

電話番号 **017-732-1022**

受付時間 9:00～16:00

水曜日及び年末年始はお休みです

りんごの花 ホットライン (性暴力被害専用相談電話)

電話番号 **017-777-8349**

受付時間 月・水 10:00～21:00

火・木・金 10:00～17:00

祝日及び年末年始はお休みです

DVホットライン

電話番号 **0120-87-3081**

(24時間対応)

性暴力被害相談の全国共通短縮ダイヤル

#8891



みんなが自分らしく!!
お互いを尊重し合える社会に。
あなたのキャンバスは
どんな色になるのかな？

発行 / 青森県 環境生活部 青少年・男女共同参画課

〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号

TEL: 017-734-9228

FAX: 017-734-8050

Email: seishonen@pref.aomori.lg.jp

令和3(2021)年3月

